

1年間楽しかった
よえもん道場 最終回



3月12日(土)、安曇川公民館で小学生33人と中学生リーダーを含むサポーター16人の計49人が参加し、「よえもん道場」クラフト作りと修了式を行いました。

クラフト作りでは、修了記念にサルをかたどった時計を作成。その後、高島藤樹会の北川暢子さんに藤樹先生の紙芝居を読んでいただき、今年度に「よえもん道場」で訪れる大洲市でのキャンプに向けて、藤樹先生のことを学びました。

修了式では、班ごとに1年間のふりかえりを行い、「協力していろいろな体験が楽しくできた」、「友達ができた」、「能登キャンプが楽しかった」などの感想が聞かれ、1年間の活動を通して子どもたちの成長をひしひしと感ずることができました。(高島市青少年育成市民会議)

春の全国交通安全運動出発式
ちびっこポリス、交通事故ゼロ願う

春の全国交通安全運動が4月6日(水)から15日(金)まで行われました。市内では4月4日(月)に道の駅藤樹の里あどがわで「春の全国交通安全運動出発式」を開催。はこぶね保育園の園児による元気いっぱいの交通安全宣言を行い、事故のない高島市を願いました。

その後は参加者全員で市内パトロールに出発するパトカーやパトロール車を見送り、道の駅を訪れる人への交通安全啓発を行いました。

(“セーフティーたかしま”交通安全推進協議会)



雪不足でクロカンのみ開催
市民体育大会スキー競技会

2月28日(日)に箱館山スキー場で「第11回高島市民体育大会スキー競技会」が開催されました。当日は、雪不足のためアルペン競技は中止となり、クロスカントリ一競技のみ開催されました。

クロスカントリ競技の結果は次のとおりです。(高島市体育協会)

【中学生女子】 (敬称略)

- 1位 福田 柚月 (今津中)
- 2位 青谷 夏凜 (マキノ中)
- 3位 三宅 澄夏 (安曇川中)

【中学生男子】

- 1位 竹内 洸哉 (今津中)
- 2位 河原田 大地 (今津中)
- 3位 梅村 昇希 (安曇川)

以下1位のみ紹介

【一般男子】

- 35歳以上 伊藤 朋一 (高島)

【一般男子】

- 60歳以上 多胡 重孝 (安曇川)

国道161号
青柳北交差点の立体化完成



3月27日(日)に、国道161号高島市青柳北交差点の立体化が完成し、記念式典が開催されました。

青柳北交差点は、国道161号交差点の中でも死傷事故率の高い事故危険区間に位置づけられていたため、今回の立体交差化によって交通事故の減少が期待されます。(秘書広報課)

万木 蓮花さん
全国少年少女レスリング大会優勝



優勝を喜ぶ万木さん

3月5日(土)、6日(日)に東京都で行われた第20回全国少年少女選抜レスリング選手権大会に万木 蓮花さん(今津東小6年)が出場、見事優勝されました。(市民スポーツ課)

内田 弦大さん
トライアスロン アジア選手権出場

3月21日(月)に宮崎県でトライアスロンジュニア日本代表選考会が行われ、内田 弦大さん(関西大1年(高島高出身))が4位入賞されました。

内田さんは、4月29日(金)から5月1日(日)まで広島県で行われるASTCアジアトライアスロン選手権2016にジュニア日本代表として出場されます。

大会での活躍が期待されます。(市民スポーツ課)



高島B&G海洋センター所属7選手
全国水泳大会出場・入賞

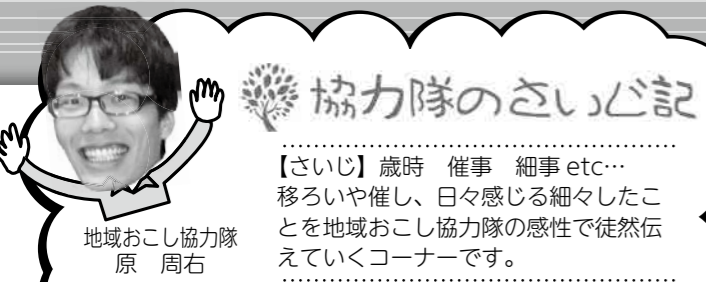
3月26日(土)から30日(水)にかけて東京都で第38回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会が行われ、高島B&G海洋センター所属の次の7選手が出場されました。

このうち中村 海渡くん、兼田 真奈さんが100m自由形、中村くんは50m背泳ぎでも決勝に進出され、それぞれ8位入賞されました。(市民スポーツ課)



(敬称略)

- 中村 海渡 (比叡山高3年(高島中出身))
100・200m自由形、50m背泳ぎ、
400mメドレーリレー、400mフリーリレー
- 大塚 陽平 (比叡山高3年(高島中出身))
50m平泳ぎ、400mメドレーリレー、
400mフリーリレー
- 中村 智也 (比叡山高2年(安曇川中出身))
400mメドレーリレー、400mフリーリレー
- 清野 涼二 (比叡山高1年(安曇川中出身))
400mメドレーリレー
- 新谷 晃生 (朽木中2年)
50m自由形
- 兼田 真奈 (高島小6年)
50・100m自由形、100m背泳ぎ
- 住田 紘基 (京都外大西高1年(湖西中出身))
400mフリーリレー



協力隊のさいじり記

【さいじり】歳時 催事 細事 etc...
移ろいや催し、日々感じる細々したことを地域おこし協力隊の感性で徒然伝えていくコーナーです。

地域おこし協力隊 原 周右

「面と向かっては言えないけど」

5月号ですので、テーマはこれしかないです。大溝祭。原が居住する竜地区でも4月から祭囃子の練習や曳山点検、駅前の提灯飾りなど祭の準備が着実に進んでいます。と言っても、着任以来、メンズサロンでは必ずと言っていいほど祭の話がでます。祭好きといえそう。でも、竜も少子化ですよ。高齢化ですよ。人口減少ですよ。伝統とはいえ、簡単に祭をやるわけではないのです。でもやります。もう意地です、たぶん。止めるのは簡単です。続けるのに比べれば。何もしなければやらない、止めたことになるんです。止める理屈だっていくらでも見つかります。だからこそ簡単に止めると言ったら恰好つかない。続ける。カッコイイですよ。面と向かっては言えないけど(笑)

高島ちぢみ海外販売調査・全体報告会
インドネシアでの販売開始

3月23日(水)、観光物産プラザで平成27年度にスタートした高島ちぢみの海外販売戦略事業の報告会が行われ、若手の織物事業者等で構成するプロジェクトチームのメンバーらが、事業報告や思いなどを語られました。

気候や市場規模等から選定したインドネシアとマレーシアの2か国に8月と10月に現地へ行き市場調査を実施。調査だけの予定が、インドネシアでは、思いもよらずイオンインドネシアとの商談までこぎつけ、海外販売への足がかりをつくられました。当事業は平成29年度まで行う予定です。(秘書広報課)



湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部
エコツーリズム大賞 優秀賞

3月10日(木)環境省で「第11回エコツーリズム大賞」の表彰式が行われ、湖西夢ふるさとワイワイ倶楽部が優秀賞を受賞されました。高島市を「びわ湖淡水文化博物館」とみなし、歴史・自然・生活文化・観光施設を紹介するウォーキングイベントを開催。竹林再生整備体験をエコツアープログラム化した新竹取物語は、多くの世代が参加され、宿泊施設や観光協会などと連携した企業研修・教育旅行などの受入などで高く評価されました。(秘書広報課)



3月27日「新竹取物語～春の祭典～」を開催

学童保育施設
「藤乃井ハウス」オープン



伊藤さん(右)ときらきらクラブ代表 和治さん(左)

ギャラリー藤乃井を開設されている伊藤千津子さんが、この春、子どもたちの学童保育施設「藤乃井ハウス」を安曇小学校横に建設されました。

伊藤さんは、町内に耐震基準を満たす学童保育施設がなかったことから、「子どもたちのために」奮起され、建設を決意。「遊びやお話を教えたり、子どもを地域ぐるみで育て、温かい家庭的な場所にしてほしい。」と施設の活用を期待されています。

4月から、NPO法人子育て・子育てサポートきらきらクラブが運営している学童保育所がこの施設に移転されています。施設では、子どもたちの楽しそうな声が響いています。(秘書広報課)

健康推進課 ☎(25) 8078 FAX(25) 5678
kenshin@city.takashima.lg.jp

健康 いきいき

がん検診

電話だけでなく、ファックスやメールでのご予約も可能になりました。

がん検診は集団検診と医療機関受診のどちらも申し込みが必要です。先着順のため、お早めにご予約ください。
※大腸がん検診は予約不要です。事前に容器をもらってください。

※大腸がん検診の容器配布は
集団検診→健康推進課
(各保健センター)
医療機関→各医療機関
で行っています。

特定健診・健康診査

健診の対象の方に、4月末に受診券を発送しました。また、30歳代で健診受診の機会のない方には、随時受診券を発行しています。ご希望の方は健康推進課へお電話ください。

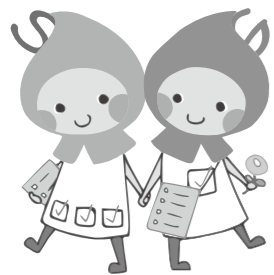
やあ、けんしんへ行こう!!
健診・がん検診が始まります

健診・がん検診について詳しくは、「たかしま健康だより」をご覧ください。

※ファックス用の申込用紙もついています。メールでの申し込みは左のQRコードをご利用ください。



QRコードを読み取り、アドレスを開くとメール画面が開きます。



滋賀の健康づくりキャラクター「しがのハグ&クミ」

三重県 予野の住民が北船木を訪問
「花垣のヤエザクラ」思い馳せ

ヤエザクラを見つめる予野の住民



3月25日(金)、600年前の南北朝時代に安曇川町北船木に多くの人々が移住したとされる三重県伊賀市予野地区の住民26人が、北船木にある若宮神社を訪れ、区民と交流されました。

移住の理由は、南北朝の争乱で、伊賀は南朝が主導権を握ったため、北朝方の人々が北朝側の上賀茂神社の社領だった北船木に逃れたのではないかと考えられています。若宮神社に眠る古文書にも「伊賀国予野庄」との記述があるほか、つなかりを示すのが雌しべが2本ある珍種のヤエザクラ。予野地区では花垣のヤエザクラとして有名な品種で、これと同じ桜が若宮神社の南側にあります。予野八重桜保存会会長の勝島さんは、「今後も交流を続けたい」と話されていました。(秘書広報課)

マキノのメタセコイア並木を守り育てる会
おうみ社会貢献大賞 受賞

県内で地域に密着した社会貢献活動に取り組んでいる団体や個人を表彰する「おうみ社会貢献賞」(公益財団法人滋賀県市町村振興協会主催)を「マキノのメタセコイア並木を守り育てる会」が受賞されました。同会は平成22年11月に設立されて以来、メタセコイア並木道の側溝清掃や除草、ゴミ・枝拾いなどボランティア活動等を行い、並木道の整備保全に努めてこられました。

今回の受賞を受け、会長の河越安嗣さんは「長年続けてきた活動です。今後も継続的に活動できるよう、並木を愛する市民の皆さんの積極的なご参加をお願いします」と話されています。(秘書広報課)



会長の河越安嗣さん